

平成 26 年 6 月 1 日

平成 26 年度 第 1 回 南庄内在宅医療を考える会開催のご案内

南庄内在宅医療を考える会

世話人：石橋学、土田兼史、中村秀幸、三原一郎

今年度 1 回目の「南庄内在宅医療を考える会」のご案内を申し上げます。今回は在宅医療を考える上で避けて通ることのできない“救急医療”について、病院で救急医療に携わっておられる先生方と語り合う会を企画しました。

H24 年に庄内保健所が実施した救急医療に関するアンケート調査があります。対象地域は庄内全体で、対象職種も多岐にわたる大規模な調査でした。その結果を踏まえて、課題の抽出等の作業が酒田地区と鶴岡地区とに分かれて 25 年度に行われました。こちらでは鶴岡地区救急医療対策協議会の下に救急医療課題検討ワーキンググループ（座長：松田徹先生）が設置され、検討が行われました。今回の企画はその延長線上に位置づけられる意見交換会となります。

具体的な内容や形式はまだ詰めていませんが、在宅医師と病院医師との間にある、救急医療に対する感じ方考え方の違いを互いに理解し、率直な意見交換を通じて、よりよい救急医療を目指す一助となる会にしたいと考えています。多くの先生方の御参加をお待ちしております。

記

日 時：平成 26 年 6 月 24 日（火） 19：00～

場 所：鶴岡地区医師会館 3 階講堂

対 象：医師および救急担当看護師

主催 南庄内在宅医療を考える会

共催 鶴岡地区医師会 地域医療連携室 ほたる

庄内プロジェクト 地域連携ワーキンググループ

第 1 回南庄内在宅医療を考える会（6/24） 参加申込書

所属機関名：_____

氏 名：_____

※参加申し込みは 6 月 17 日（火）まで

地域医療連携室 ほたる FAX 29-3022 にお送りください。（集配でも可）